

観光地魅力度調査報告書

令和3年1～3月

～淡路島版～



公益社団法人ひょうご観光本部

Hyogo Tourism Bureau

調査概要



調査目的	観光地にて旅行者の動機や周遊ルート、観光費用等の顧客データを収集、地域ごとの訪問客の属性等の傾向を分析し、地域における観光商品やサービスに対する評価を踏まえ、今後の対策に活かすことを目的とする。
調査地域	淡路島
調査対象者	調査地域を訪れた観光客、宿泊客
サンプル数	97
調査手法	QRコードを媒介としたインターネット調査
調査期間	2021年1月～2021年3月

《居住地》

- ・観光客・宿泊客の約7割が県内と大阪府からの訪問者で、マイクロツーリズムの傾向が続いている。

《同行者》

- ・旅行者の45%が家族旅行であり、他地域と比較しても割合が高く、ファミリー需要の高い地域であることが伺える。

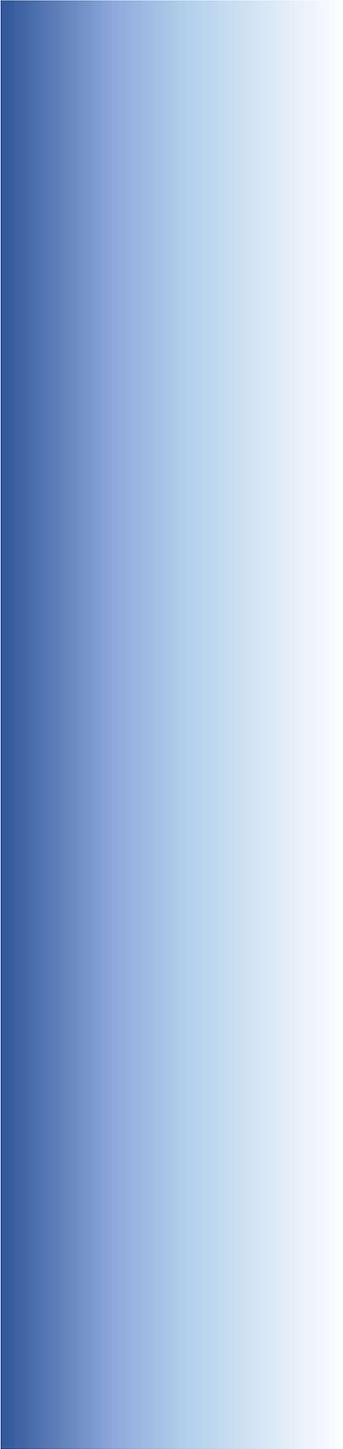
《リピート率・消費額》

- ・3万円以上の消費額の高い層は、リピート率で見ると3回目以上に集中している。高単価の旅行者を獲得するためには新規旅行者よりリピーターが有効である。

《周遊》

- ・周遊先としては、徳島県が前回の調査結果15%から今回32%に増加しており、徳島県と連携した周遊コースの開発などが課題と考えられる。

※本調査報告書の記載内容について、個別の明示的な承諾を得ることなく、複製、転用、販売などの二次利用することを固く禁じます。
ご使用の際は、兵庫県公式観光サイトHYOGO!ナビのお問い合わせフォーム (<https://www.hyogo-tourism.jp/opinion/>) よりご相談ください。



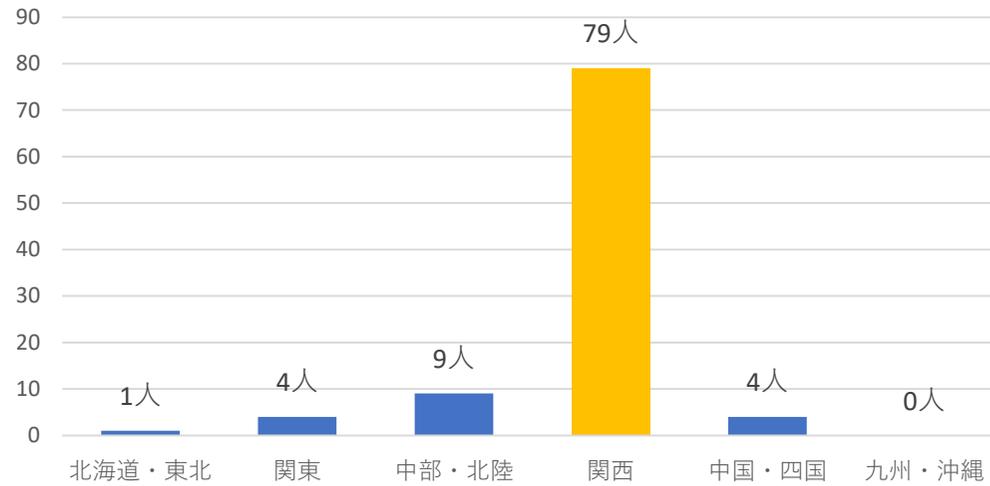
回答者属性

居住地



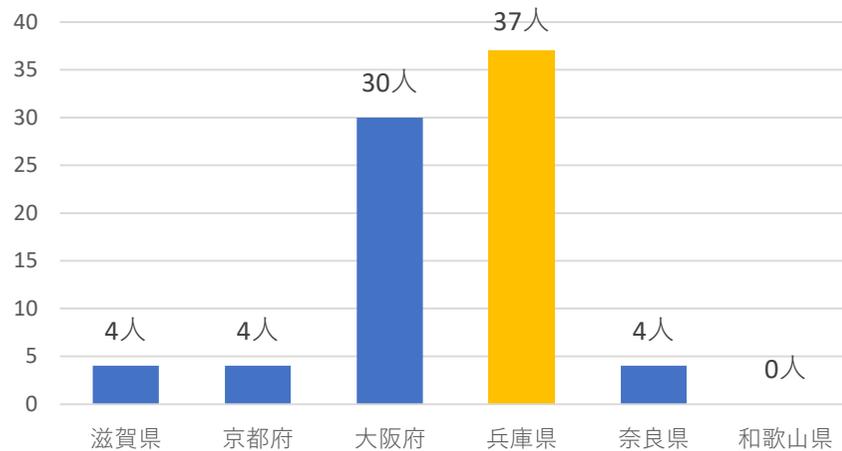
居住地

N=97



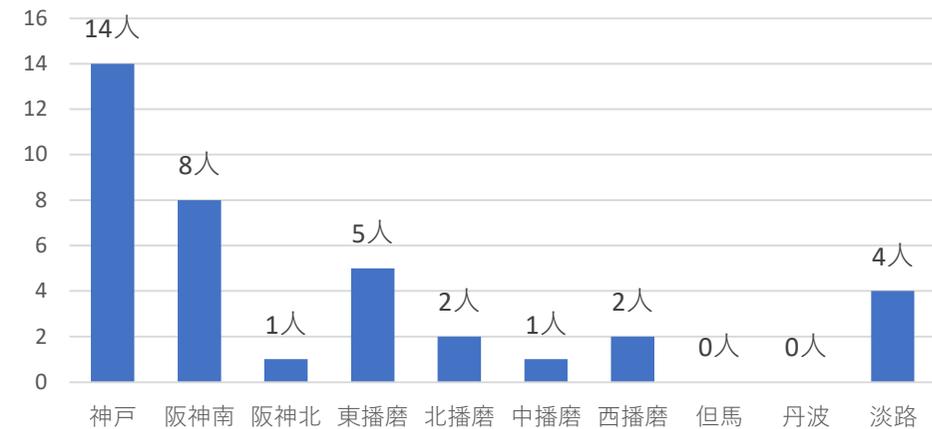
居住地（うち関西）

N=79



居住地（関西のうち兵庫県内）

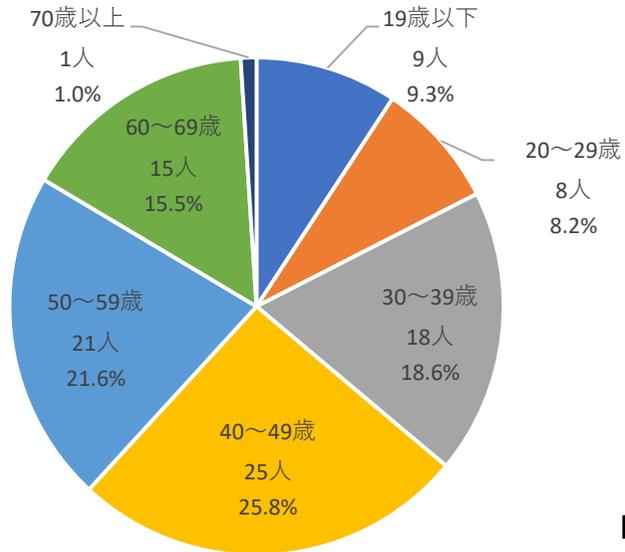
N=37



年齢・性別・同行者

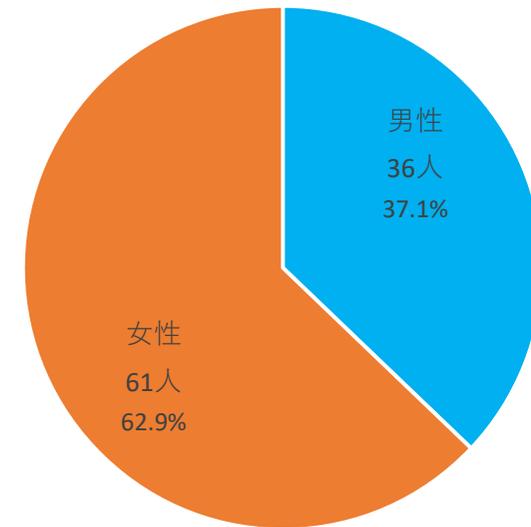


年齢



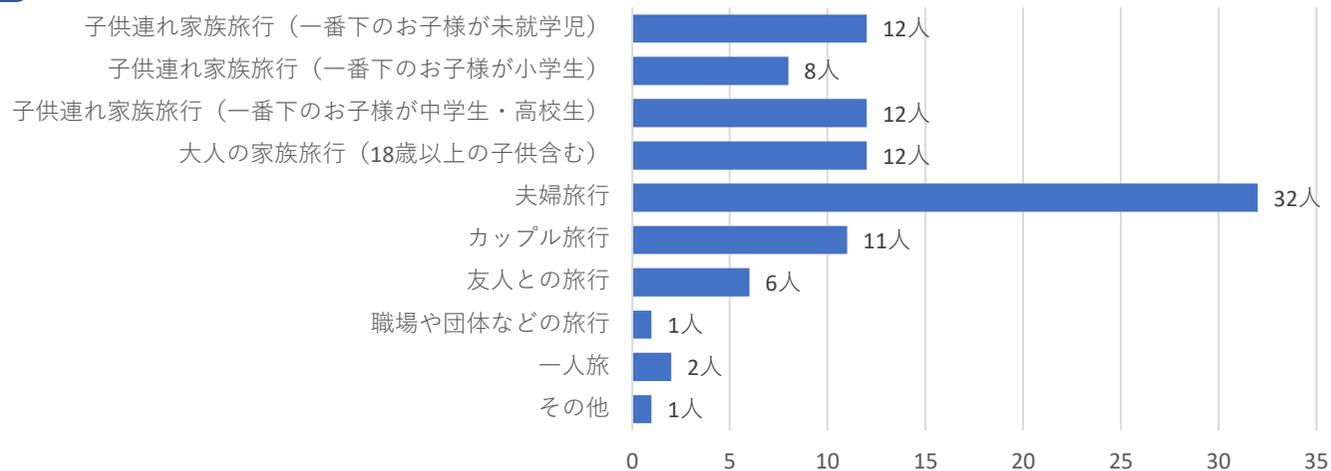
N=97

性別

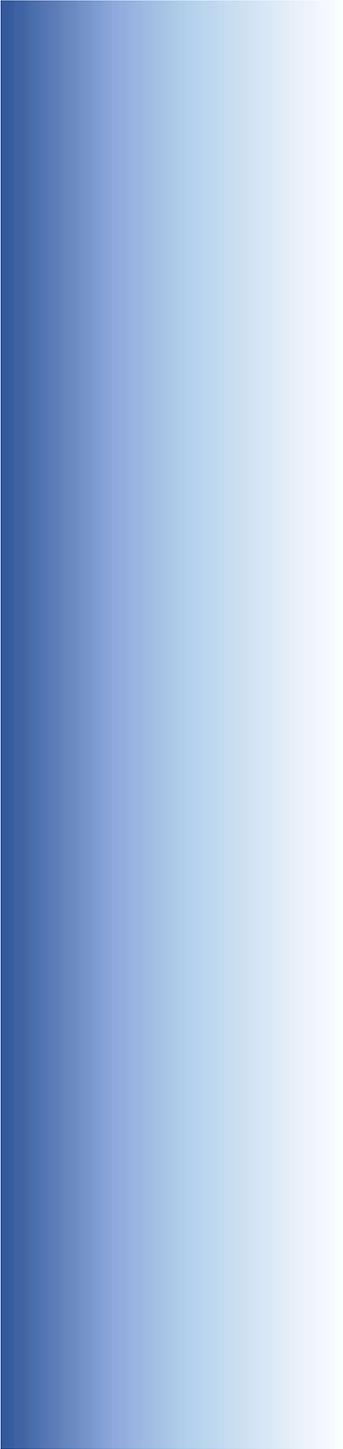


N=97

同行者



N=97



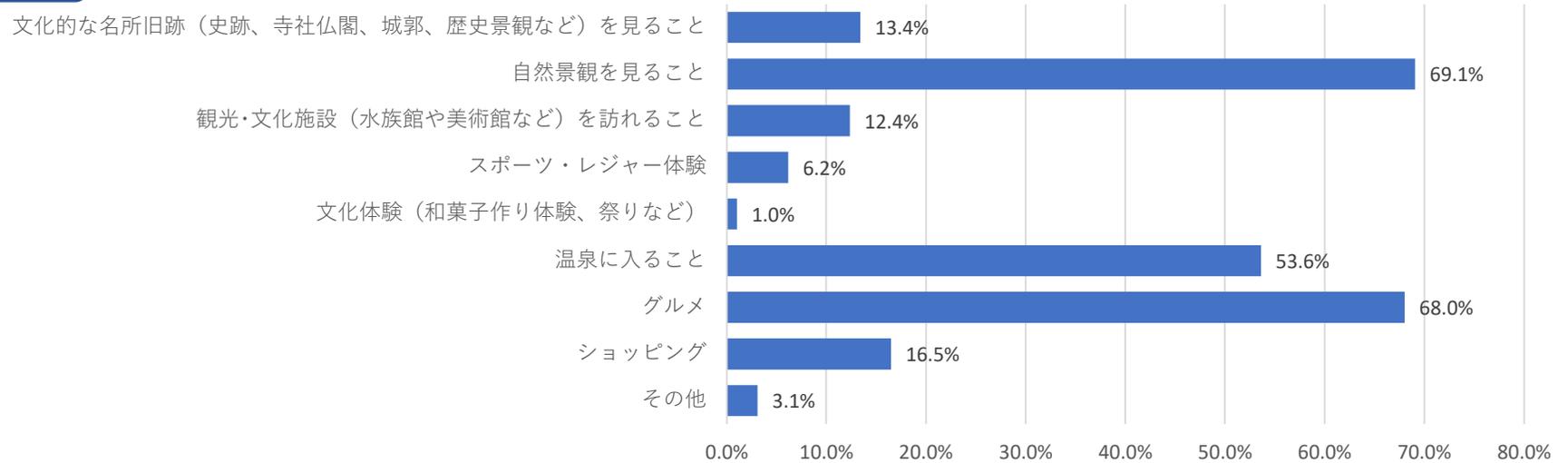
調查結果

旅行目的・体験したコンテンツ



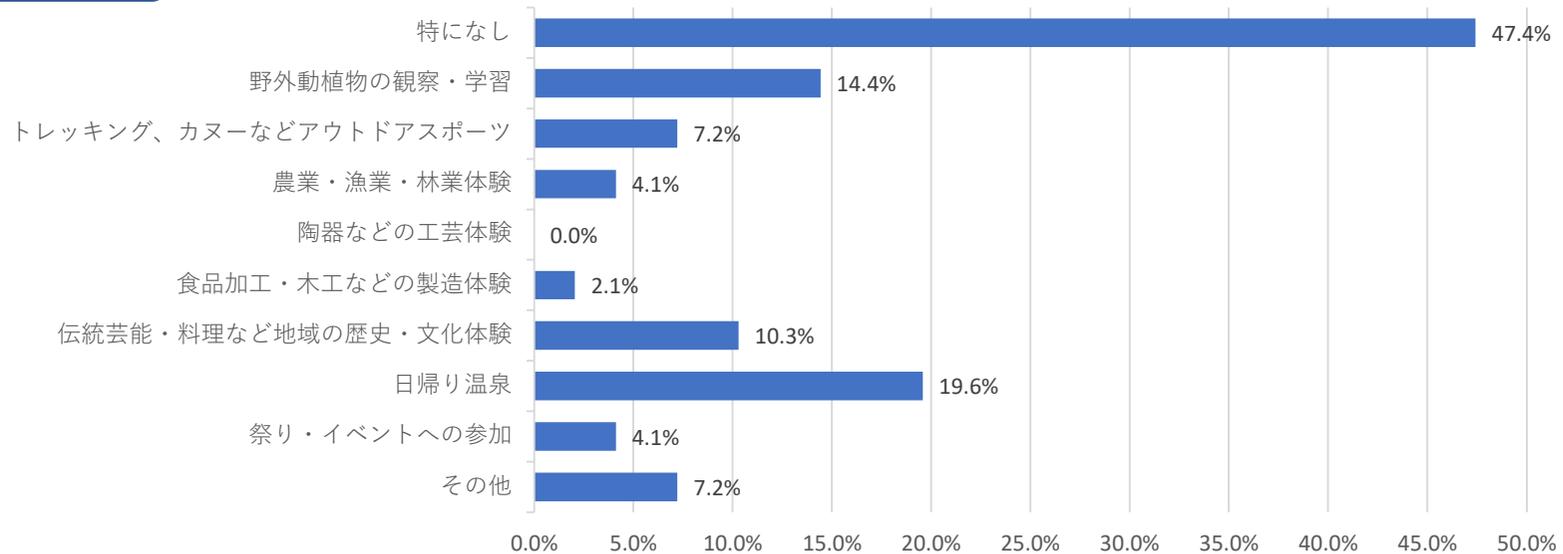
旅行目的

N=97



体験したコンテンツ

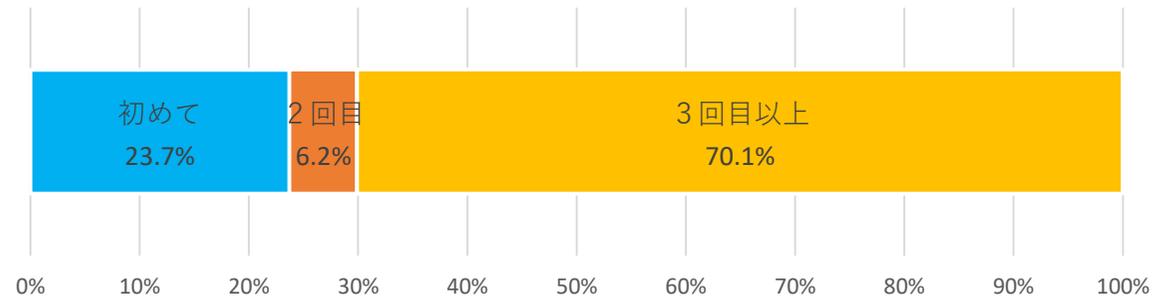
N=97



リピート率・消費額①

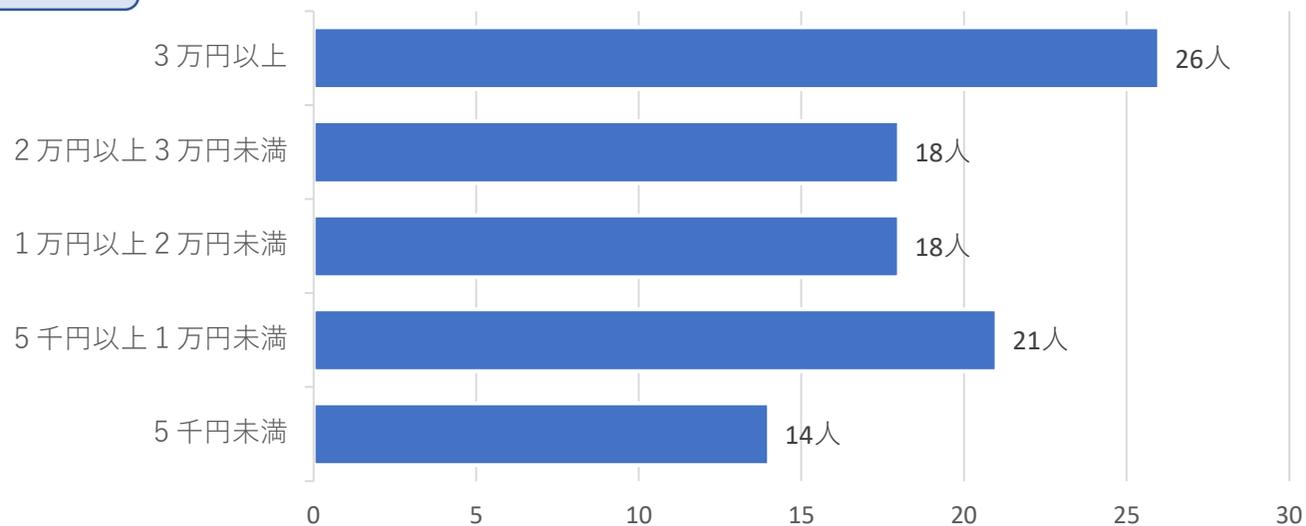


リピート率



N=97

地域内での消費額

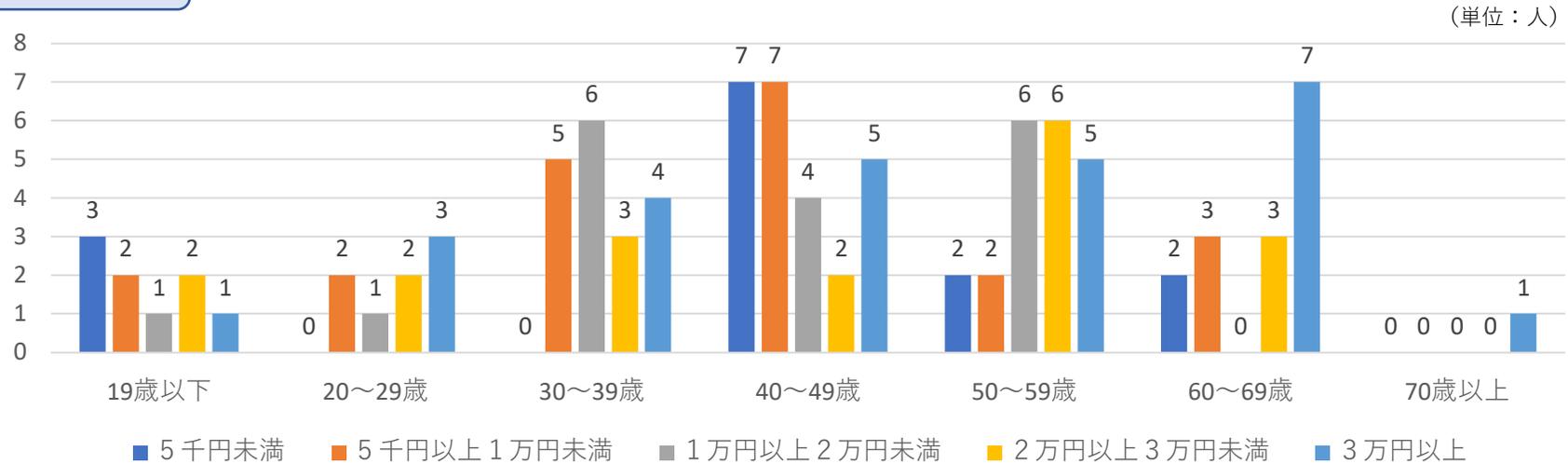


N=97

リピート率・消費額②

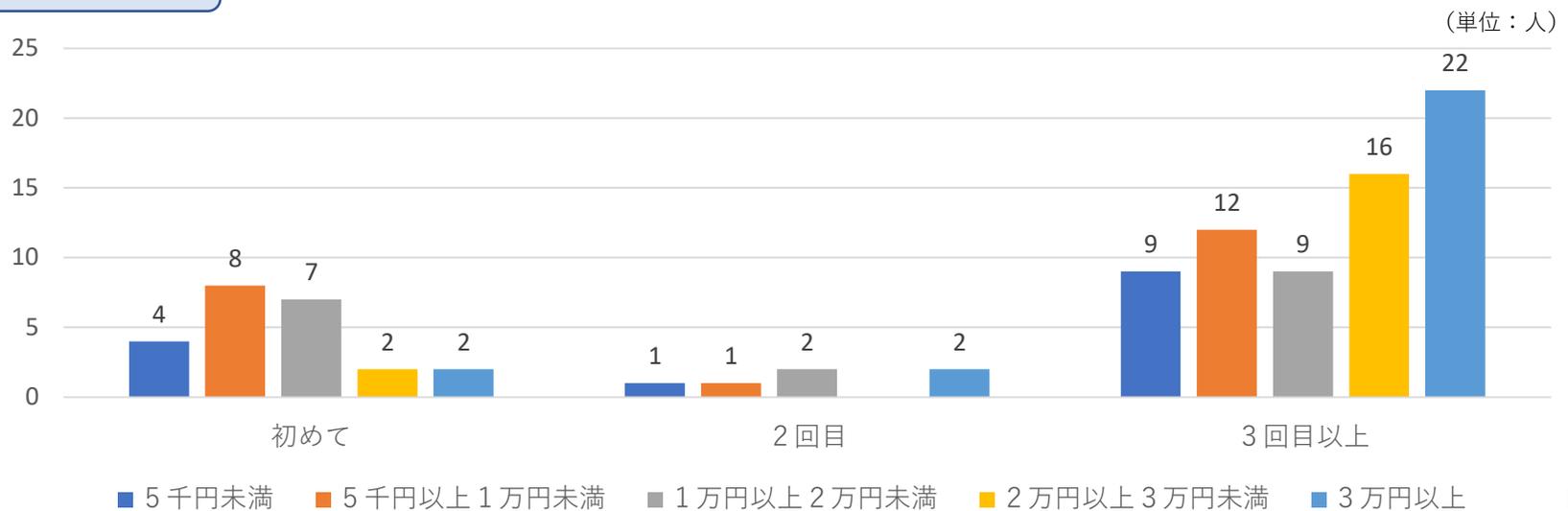


消費額×年代



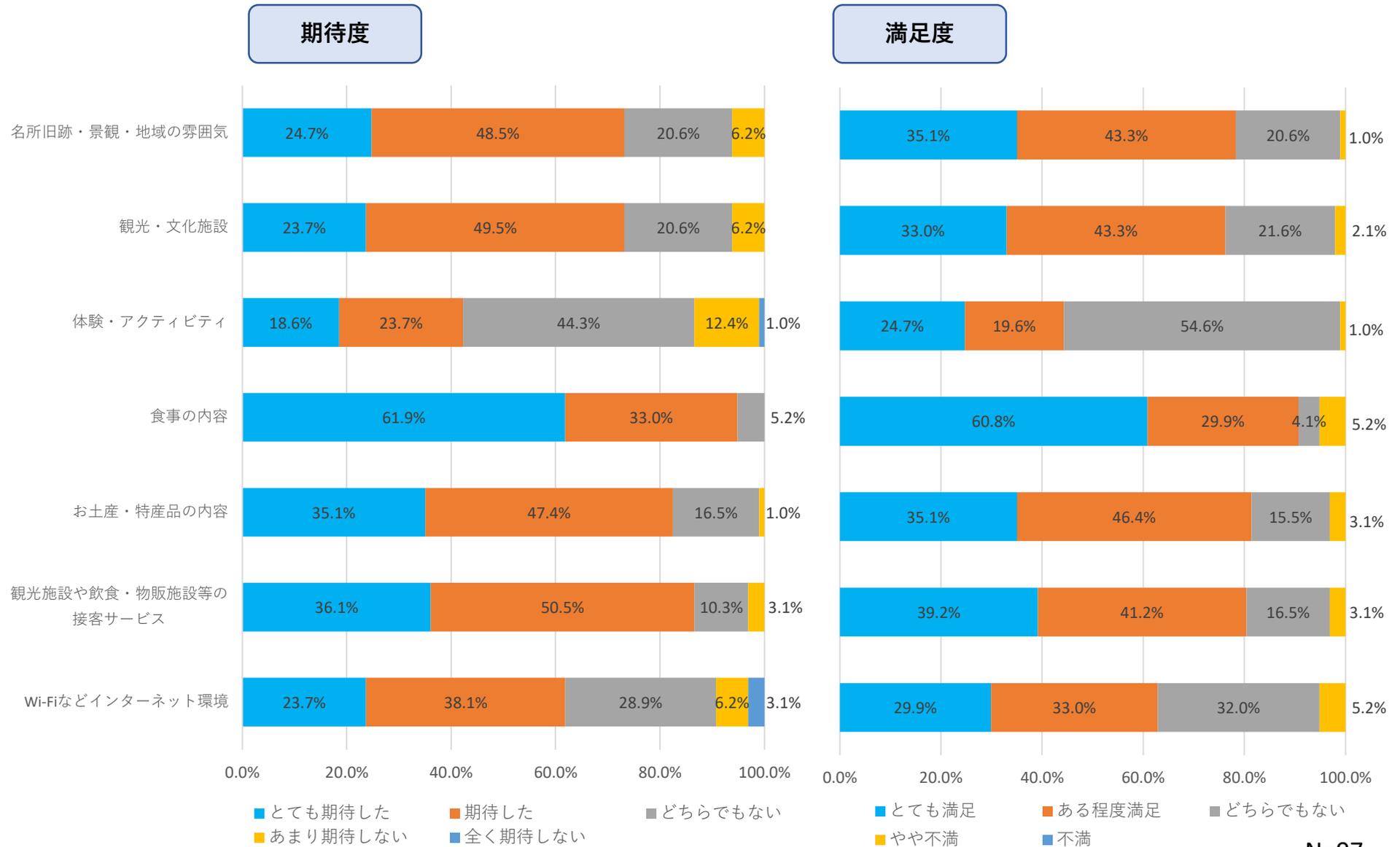
N=97

消費額×リピート率



N=97

地域への期待度・地域の満足度

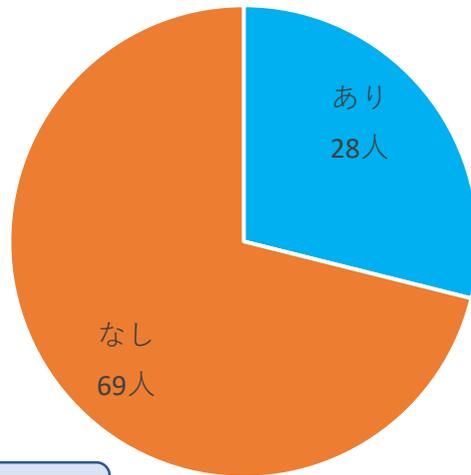


N=97

周遊の有無・周遊先



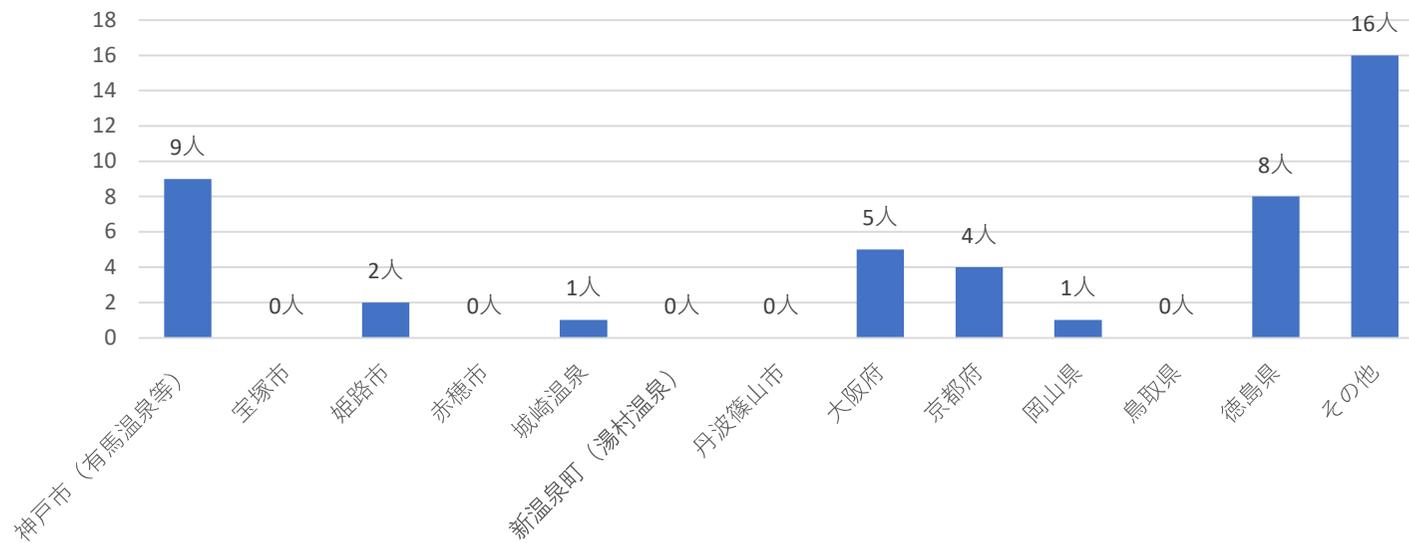
周遊の有無



N=97

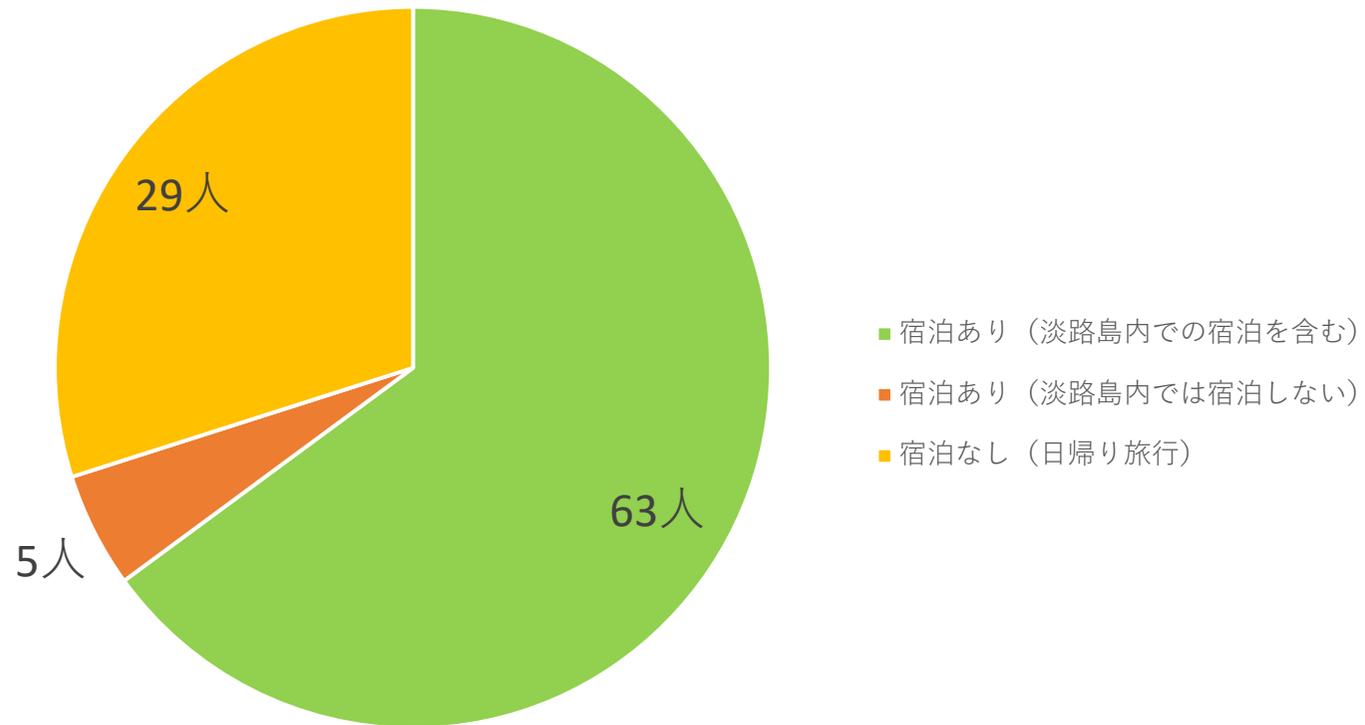


周遊先



N=46

宿泊の有無・宿泊場所

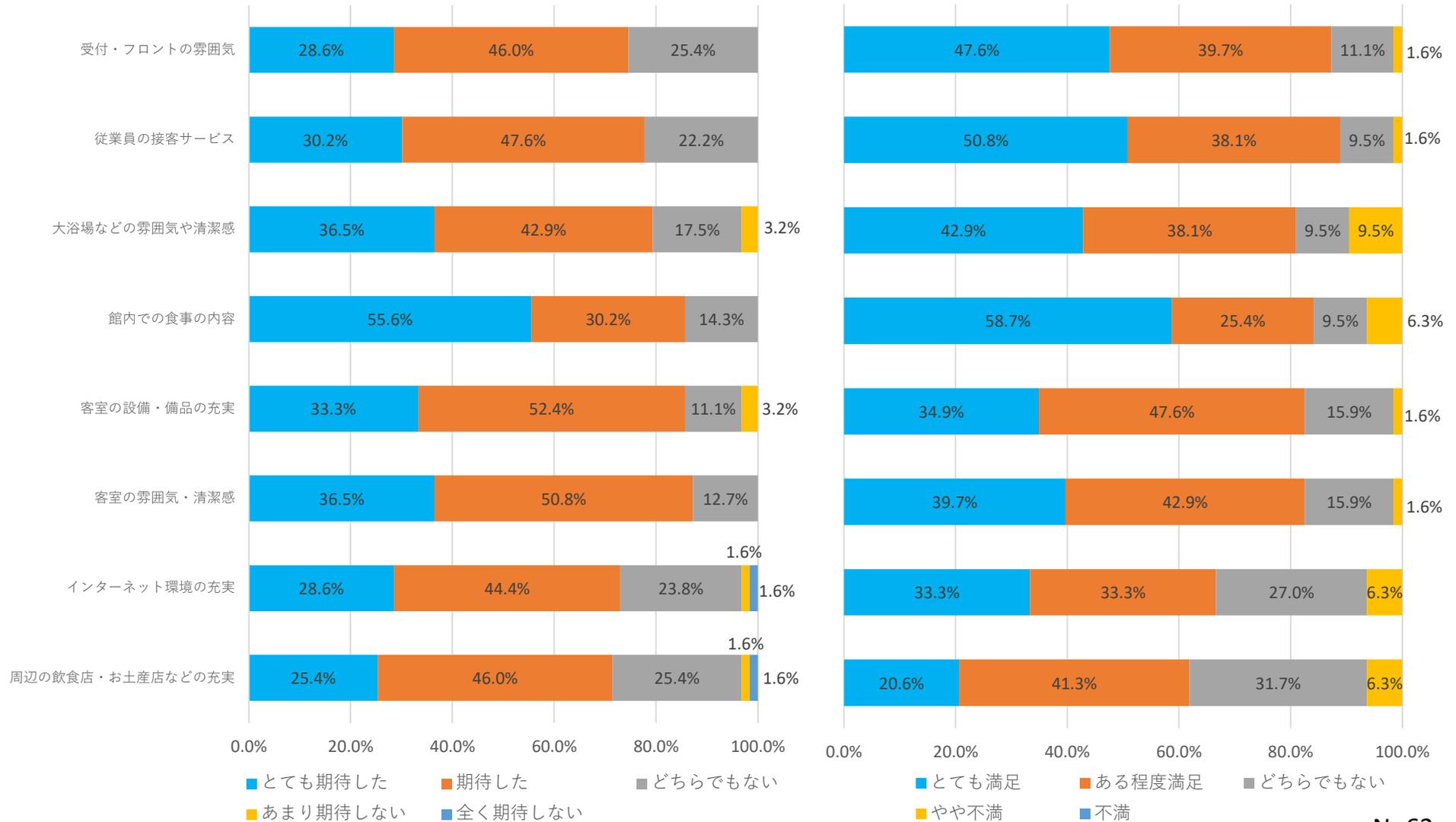


宿泊施設への期待度・宿泊施設の満足度



期待度

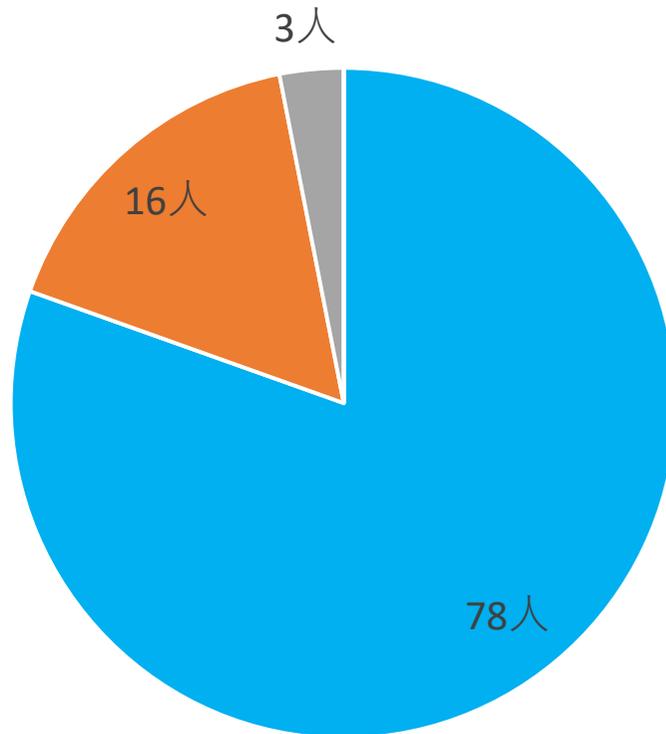
満足度



地域および宿泊施設の再訪意向



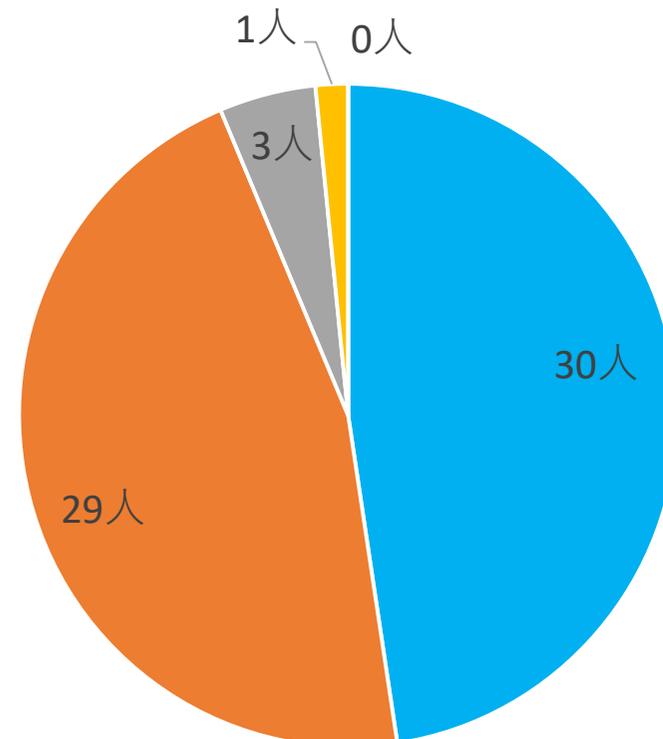
地域への再訪意向



- ぜひまた訪ねたい
- 機会があれば訪ねたい
- どちらでもない
- あまり訪ねようとは思わない
- 訪ねたくない

N=97

宿泊施設への再訪意向



- ぜひ利用したい
- 機会があれば利用したい
- どちらでもない
- あまり利用しようとは思わない
- 利用しない

N=63